

津福工業

# ピーCONを切り口商材に 理化学系など独自色を推進



津福 一宏社長

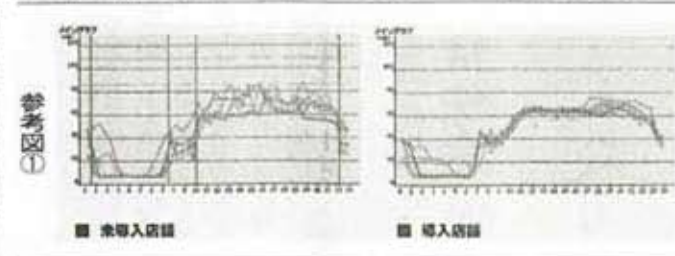
1929年(昭和4年)の津福鉄工所を前身とし、既に創業83年余り。地場、福岡県南地区では老舗の1社として存在感を示す津福工業(社長=津福一宏氏、本社・福岡県久留米市梅満町1202)は現在、独自開発の恒温恒湿システムを軸に特殊空調分野において節電・省エネといったトレンドにフラッグシップを振る企業となった。

その業態では、環境試験や精密空調、植物関連試験の各種システムなど特殊空調分野を先進し、企業色を鮮明にしつつある。周波数の上限値(80%)の制御を中心に「デマンド制御を行う同社システム「AirPEX(エアペックス)シリーズ」

には、平成9年に特許を確定させた「空気調和装置および空気調和方法」(特許3402440号)と「冷凍機およびその比例制御方法(同3434683号)の基幹技術が活かされたもの。技術の特長は「槽式の空調システムとヒートクール制御システムを組み合わ

せた潜熱・顕熱の分離型空調を行うことにある。加えて、昨年より導入を行ったインバータ空調機へ設置し、インバータの出力を制御してピークを抑えるピークコントローラー「ピーCON」が切り口商材としても、本流需要の呼び水となっている。既に大手遊戯施設のチェーンなどでは、デマンド値の大幅な低減効果を受け250店舗余りの採用を決めている。さらに関東圏、北部九州地区などのスーパーでも導入された。

直近のデータ取りでは、契約電力で220kWh超の2店舗の対象比較において、未導入店と導入店では1週間の調査に



おいて、使用電力量が安定したことで、約12%程度の削減効果が検証された。(参考図①)

津福一宏社長は「ピーCONの展開については、コンサル社と協力して、改善を求めるユーザーへアプローチを掛け納入実績を伸ばしているが、むしろ新規の潜在ユーザーに対して切り口商材としての効果が高い。すなわち当社が扱う様々なエンジニアリング事業が、その後ろに控えているケースに出くわすことが多く、狙い通りの展開となっている」とし、既存のデマンドコントローラーとの差別化を訴求しつつ基幹事業の取り込みを図っているものとする。

今期の同社状況は「仮に昨年並みの受注率で

は、今期はこなし切れなほど案件が重複する例もある」として、極めて順調な推移を示している。加えて、案件の拾い出しにおいて細かな引き合いが多くなっていると



ピークコントローラー「ピーCON本体」 リット、機器リニューアルの提案などユーザー直結のメリットを披露し、好評を得ている。

情報量の増加をストック情報と捉えて受注確立の向上へ繋げる考えだ。

節電トレンドによる省エネ推進として同社では先頃7月、筑後工場において「省エネ機器展示会&省エネ節電セミナー」を開催した。ピークコントローラーや超省エネ型冷却装置「AirPEXクーリングシステム」の展示とともに、セミナーでは同社の省エネ機器のプレゼン、導入後のメ

さらには6月より会社概要を理化学系、工場関係、サービスタといった目的対照別に変更し、営業的な顧客接点の抽出も図っている。いわゆる従来型のエンジニア企業が営業品目として記してきたものと異なり、独自性のある企業カラーを全面に押し出し他社との差別化を図ることが狙い。

こうした津福工業の開発製品のひとつである「AirPEXクーリングシステム」は、低温倉庫向けの省エネシステムとして、既存のインバータ冷凍機の起動制御により、従来の使用電力量を30~50%まで低減することを可能としている。

## 第2代の青年部会長に ビジネス直結の情報交換を創出

2008年に発足した日設連青年部会の第4回総会が今年6月、北海道・札幌市において開催され、定年制による役員改選を受け、第2代部会長へ津福一宏氏(津福工業社長)が就任した。

各県に跨る異業ならびにアロクによる冷凍空調工業会において、実質的には青年部を保有する50歳以下の会員が対象となる同青年部会は4年前、日設連が次代の継承者育成を目的に発足したのが始まり。ほぼ1年に1回の定時総会を中心に各エリアの事業報告、情報交換が図られているが、近年では既存の枠を越えて直結、ビジネスを創出する例も少なくなない。

部会長就任に当たって津福一宏会長は「それぞれが地域に根差した設備業を営む中で、自社の情報だけでは、視野が狭くなる。こうして地域を越えて互いの問題点も含めての情報交換は大いに意義があり、いわゆる全国の仲間作りを支援していきたい。当然、各々が企業の大小はあれども年齢的にもブレインクマナージャーでもあり、実質的にビジネスの効果が生まれることへも期待している。日設連という母体があればこそ、こうした全国の仲間と知り合えることもメリットであり、こうした啓蒙を図り任期中の規模拡大を目指していきたい」とする。

# 空調ピーク電力を 簡単に削減・コントロール

**TSUBUKU** Air Conditioning Engineering

- ・特殊空調
- ・一般空調
- ・冷凍冷蔵
- ・省エネサポート

Peak Controller

## ピークコントローラー



デモ機  
貸出中

特徴その1

インバータエアコンの出力を自動時間制御  
空調ピーク電力を抑えます!!

特徴その2

インバータエアコンの特性を活かした運転になり  
消費電力が削減されます!!

特徴その3

パソコン不要・ピーク時間を設定するだけのシンプル構成  
設定作業の煩わしさを軽減します!!

特徴その4

最小限の機能で高いコストパフォーマンス  
導入費用を大幅カット!!

瞬時電力を約36%カット!! 積算電力が約25%ダウン!!(当社実績)

導入実績

瞬時電力測定

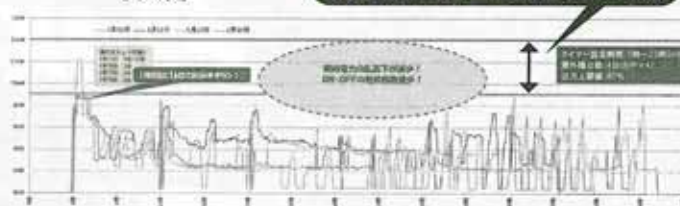
【導入前】



解説

導入前と比べて瞬時電力の平準化が図れています

【導入後】



導入前に比べて約36%削減

## 津福工業株式会社

恒温恒湿室



クーリングシステム



筑後工場 〒833-0001 筑後市一条1331 TEL/0942-53-0120 FAX/0942-53-7774

本社 〒830-0048 久留米市梅満町1202 TEL/0942-34-3456

東京事業部 〒170-0002 東京都豊島区巢鴨3-3-13 萬屋ビル3階 TEL/03-5980-9600 FAX/03-5980-9314

<http://www.tsubuku.co.jp>